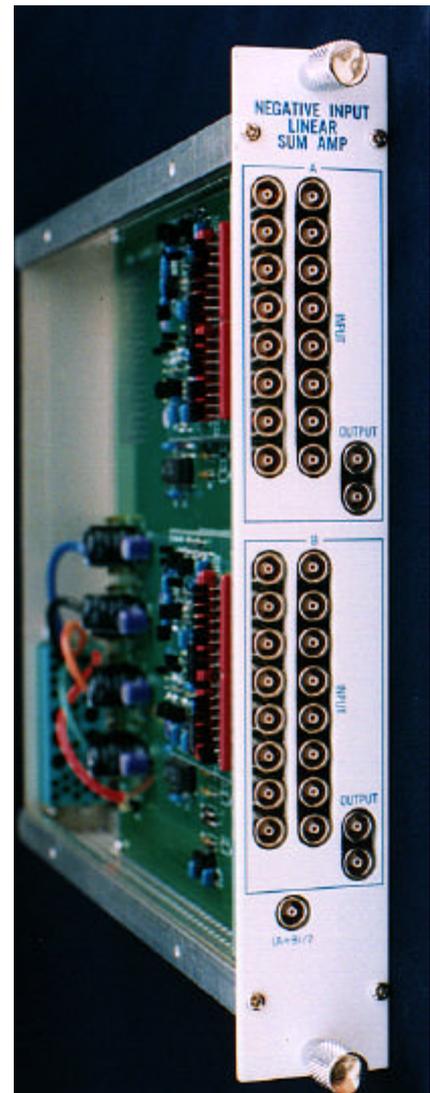

GNN-110 NEGATIVE INPUT LINEAR SUMAMP

ニム ネガティブ インプット リニア サムアンプ

概説

このNIMモジュールは、物理学実験、素粒子実験用に開発され高速度データ収集に使われる計測器です。多数のフォトマルチプライヤーチューブ（光電子増倍管）、カロリメーター等からの増幅されたアナログ信号のサム（総和）を出力するモジュールです。回路構成は16入力までのサムを出力できる回路を2チャンネル有しています。また2チャンネルのサムデータも同時に出力できます。



特徴

- NIM1幅モジュール
 - 2チャンネル
 - 負アナログ信号16同時入力可
 - 入出力 50 出力2あり
 - 入力周波数帯域 10K ~ 45MHz
 - (A + B) / 2 出力1あり
 - ベースラインレストアラーム出力付
-

入力/出力信号

入力信号 : ユニポーラ 0 ~ - 200 mV

入力インピーダンス 50

出力信号(各チャンネル) : 出力 2 出力インピーダンス 50

出力信号(A+B)/2 : 出力 1 出力インピーダンス 50

使用コネクタ : 82QLA-01-0-2(SHUNER) 37 個

仕様

チャンネル数 : 2 チャンネル

入力信号数 : 16 入力

最適信号 : 立ち上がり時間 > 5nsec

: 立ち下がり時間 > 20nsec

出力信号 : 0 V ~ - 2 V

くり返し周波数 : 対応周波数 10 KHz ~ 最大 45 MHz

(注意 立ち上がり、立ち下がり時間が10 KHz以下の遅い信号の場合 出力はベースラインレストアラー機能により強制的に無信号時と同じ出力電圧になります。)

出力オフセット電圧 : ± 5 mV以下

出力ゲイン : ± 10 %以内

入出力遅延時間 : 15 nsec 以下

使用電源、電流 : +6 V 80 mA

: -6 V 215 mA

: +12 V 147 mA

: -12 V 10 mA

: 計 3.7 W

形状 : NIM 1 幅モジュール